

相馬  
ゆうこの

# 南千住レポート



まちづくり・  
くらしの情報を  
届けます

区議会控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎3802-4627  
FAX:3806-9246/メール:arajcp@tcn-catv.ne.jp  
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階  
☎・FAX:3807-4192

\*\*\*\*\*  
jcp-arakawakugidan.jp/  
ツイッター@m1010\_yuko  
araken-nan.jugem.jp

## 区議会9月会議

## 区民のくらし応援に全力



区議会9月会議が、12日(月)～10月12日まで開  
会。12・13日の本会議一般質問で、日本共産党区  
議団から横山・斉藤・北村の3名が質問を行いま  
した。質問の一部と答弁要旨をご紹介します。



### 統一協会 問題について

【問】区として、  
一切関連を  
持たないと表明を



【答弁】8月に調査を行い、  
関係がないことを確認した。  
方針を表明するまでもなく適  
切に対応する。…「適切に  
対応」なら、はっきり表明  
してもいいのでは(ゆ)

※日本共産党は統  
一協会を宗教団体  
の「教会」ではな  
く、元々の「協会」  
と表記しています。

### 国葬に ついて

【問】児童・区民・職員などに  
弔意を強要しないこと

【答弁】国は閣議決定で「国民に弔意  
を求めるものではなく、自治体等にも  
協力は求めない」としており、状況を勘  
案し適切に対応する。…国葬費用は税  
金、当初2.5億から16億に増額。弔  
意は個々に示し、税金は国民のく  
らしに使ってほしい(ゆ)

## 物価高騰、くらしの支援

【問】物価高騰の影響を  
精査し、区の施策の拡充を

【答弁】これまでも、区民生  
活の支援に必要な策を行っ  
てきた。引き続き状況を把  
握し着実に実施する。



【問】就学援助の対象拡大、  
学校給食の無料化を

【答弁】就学援助は十分な対  
応を行っており、現時点で拡大  
は考えていない。学校給食無料  
化は国や都などが実施するの  
が望ましい。

【問】高齢者やひとり親へ家賃  
助成など、住宅確保の支援を

【答弁】公営住宅が一定程度役割を  
果たしており、家賃助成は必要に応じ  
て検討する。

…秋にはタクシーも値上げ、区のタクシー助  
成を今から拡充しないと間に合いません。  
10月から児童手当の所得制限も、葛飾区は給  
食無料化に踏み出し、荒川区も続いてほしい。  
大規模再開発の一方で、高齢者住宅は10倍の  
高倍率。区民目線の支援を(ゆ)

# 補聴器、子どもの予防接種…充実・実現へ前進も

## 【問】補聴器の購入助成 見直し・拡大を

年を重ねるにつれ耳の聞こえが悪くなる「加齢性難聴」の支援として、現在23区中16区で補聴器の購入費用助成制度を実施しています。

荒川区でも今年6月から事業開始、50件の利用を見込んでいますが、8月末時点で申請書受理が46件・

支給決定は11件にとどまっています。

対象は65歳以上とする区がほとんどですが、年齢を問わない区もあり、補助金の上限も2～13.7万円と幅があります。また、現物支給の区もあります。補聴器は標準的なものでも約40万円と高額で、現在の補助額ではなかなか踏み切れない方も多いと、対象や助成額の拡大を求めました。



区は「**今後は非課税者以外の方にも対象を広げる方向で検討をすすめている**。助成額は現在の水準を維持」との答弁。一步前進ですが、助成額の引き上げも実現したい。頑張ります。

### 【23区の実施状況】

	補助額	年齢要件	所得要件
港	13,700 (上限)	60歳以上	なし ※住民税課税の方は半額
中央	35,000		所得制限あり
渋谷	35,000		住民税非課税(本人)
葛飾	35,000		住民税非課税(世帯)
江東	30,000		所得制限あり
文京	25,000		住民税非課税(本人)
練馬	25,000	65歳以上	住民税非課税(世帯)
足立	25,000		住民税非課税(世帯)
荒川	25,000		住民税非課税(本人)
豊島	20,000		住民税非課税(本人)
板橋	20,000		住民税非課税(世帯)
墨田	20,000		住民税非課税(本人)
江戸川	20,000		住民税非課税(本人)
大田	20,000	70歳以上	住民税非課税(世帯)

・千代田は高齢者に限らない助成あり

・新宿・江東は現物支給

## 【問】子どものインフル 予防接種の費用助成を



子どものインフルエンザ予防接種の助成について、前号でもお知らせしました。

子どもは2回接種を求められる場合もあり、1回あたり3,000～3,500円程度かかっている、軽い負担とはいえません。

昨年度23区中11区で子どもへの助成を実施していますが、荒川区は未実施。これまでも日本共産党区議団から要望してきましたが、改めて実施を要望しました。

区は「**区内の6か月以上就学前の乳幼児のうち、慢性疾患や障がいのある方に対して今年度から一定額を助成する**」と答弁。こちら一步前進です。経済的な心配なく、希望する方みんなが受けられるよう、区の支援を引き続きとめます。

## 〈法律・生活相談〉

### 10月の定例法律相談日は 13日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。毎月の定例法律相談は、第二木曜日ですが、平日の午後に法律事務所(北千住)でも可能です。

お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

# 「コロナ後遺症」「ワクチン健康被害」の実態把握を

区内の新型コロナ感染者数は9月12日時点で48,252名、およそ4.5人に1人に。後遺症に悩む方もふえ、区議団にも相談が寄せられています。「嗅覚・味覚障害が出て回復しない」「倦怠感や咳が続く」「職場や学校で後遺症を打ち明けられずつらい…」という方も。



**経済的・精神的にも負担が** 都立病院や民間病院のコロナ後遺症の専門外来は「予約がとりづらい」「働きながら通い続けられない」などの状況も。現在の治療は保険外の自費診療が多く経済的負担も大変、治療を続けるには職場や学校の理解も必要など、問題が多くあります。

**ワクチン副反応と健康被害に救済を** 新型コロナワクチンの副反応による健康被害は、認定されれば救済制度の対象です。この間、申請受理件数は4244件、医療費などの支給が認められたのは920件。また、接種後の死亡件数1834件（8/19まで）のうち、死亡一時金の支給は3件です。適切な救済ができるよう、国が必要な予算措置と本格的な後遺症研究に踏み出すべきです。



**自治体の実態調査と相談を** 港区や世田谷区など、自治体で独自に調査を行った区もあり、「荒川区でもまずは実態把握を」と本会議で求めました。区の答弁は「都の相談窓口を案内するなど丁寧な対応を行っている」と、本旨から少し外れたもので残念。実態をつかみ、区として何ができるか検討してほしい。



## 町屋の「ぬりえ美術館」が閉館に

町屋4丁目の「ぬりえ美術館」は、日本で唯一のぬり絵専門の美術館。昭和20～30年代に人気を博した「きいちのぬりえ」の画家・蔦谷喜一さんの親類が2002年に開館。約20年運営されてきましたが、10月30日(日)で閉館とのことです。



美術館には「きいちのぬりえ」の他、日本のぬりえだけでなく海外のぬりえや昔の子供たちの遊び道具などもコレクションされています。館長さんは「様々なぬりえ文化を発信し、皆様の心をいろいろな色でカラフルに豊かに染められる美術館になりたい」としていました。閉館は残念ですが、コレクションの一部は荒川区に寄贈されるとのこと。区としてその保管と活用を行ってほしい。

開館は土日のみ、12:00～18:00（入館は17:30まで）。入館は大人(中学生以上)500円、小人(小学生)100円、小学生未満は無料。閉館まで約1か月、ぜひ来館を。





# 「プレミアム付きお買い物券が購入できません」

メール頂きました。「No.1440にて荒川区内共通お買い物券について話題がありましたが、お買い物券を購入できなかったことがないです。事前のチラシを見てもWebから申請できるようなできないようなでよくわかりません。また、実店舗で購入する場合、土曜の朝イチに（汐入）べるぽうとに並ぶ必要があるらしく、共働きかつ子育て世代の自分は購入が難しいです。購入方法を分かりやすく便利にできないでしょうか？」



今年も11月に「プレミアム付き区内共通お買い物券」の発行が予定されています。プレミアム率は今回も20%に、また、発行総額を1.3億→2.8億円に、販売冊数を12,000→24,000冊に拡充して行います。



前回は行列に…(SNSより)

前回は、まず各商店街の店頭で販売したのち、その翌日からハガキとWebで申し込みを受け付け。店頭は即日完売、ハガキ・Webは申し込み多数で抽選となり、倍率は4.4倍でした。ここ数年、店頭販売は多くの方が並び、30~40分待つことも。子育て世代の方は朝から買いに並ぶのは難しく、高齢のみなさんは並ぶのも大変です。



今回も同様に店頭、ハガキ、Webの3種類で販売を実施する予定。希望する方がもれなく購入できるよう、分かりやすいお知らせや販売方法など、工夫が求められます。コロナ禍と物価高騰で家計応援のためもありますが、商店街振興としても大事な事業です。買う方にも商店にも、みんなに喜ばれるよう頑張りたい。

## 秋の運動会の季節です

南千住地域では、二瑞・瑞光・六瑞の各小学校と、南二・南三の各幼稚園、汐入こども園が秋の開催。引き続き、感染対策を行いながらの実施となり、学年ごとの実施や保護者の人数制限も行われそう。まだまだ暑い日も続き、運動中のマスク着用は熱中症などのリスクもあり、適切な判断が必要です。

みんなが元気に参加し、記憶に残る行事になるよう願います。

### 【南千住地域】

10/1 (土)	二瑞小 汐入こども園
10/8 (土)	南二幼 南三幼
10/15 (土)	瑞光小
10/29 (土)	六瑞小

**ご意見・ご質問頂きました** ○なかなか時間が取れないですが、読書がすきです。小説もマンガも読みますが、昔からやまじえびねさんの作品が好きで、最近「女の子がいる場所は」が話題になってとても嬉しい。国も宗教も文化も違う10歳の少女たちが、自分の置かれた環境に向き合い、生きる道を考える物語です。少年ジャンプで連載中の「PPPPPP」もすき。おすすめです。(ゆ)

○お墓のお悩みの声を頂きました。「実家のお墓をどうしようか悩み中…遠くて頻繁には行けず、子どもにも管理は期待できない」同じような悩みを持つ方も多いのでは。

